

キラットさん

BE AMBITIOUS

大館高校 3年

大坂谷 瞳 さん



「次から次へといろんなことをこなしてしまうスーパーウーマンですよ」とは、大坂谷さんを紹介していただいた教頭先生の弁。

一年生のころから生徒会役員を歴任しつつ、部活動ではバスケットボール部や英語同好会で活躍してきた彼女。本人は「両立は大変でしたが、暇でいるよりも忙しい方が性に合っているので楽しかったです」と語りますが、それぞれの方面で優秀な実績を残しており、うわべだけではない両立を果たした点が称賛に値します。

特に英語の分野では、同好会で培った実力を生かし、宮城学院女子大学の英文科への進学を決めています。「合格できるとは思っていませんでしたので、もうれしかっ



たです。しかも、それに続いて英検の準二級に合格したり、キラットさん選ばれたり。いいこと続きでなんだか怖いぐらいです」と明るい笑顔で話してくれました。

趣味はスキー。技能検定1級と、これも人並みはずれた実力の持ち主です。ところが本人は「あまり上手だと女の子らしくないでしょう」と、少々困っている様子。

ぜいたくな悩みですよね。

将来は翻訳秘書になりたいのだそうです。英語力に加えて秘書業務のための力を少しでも身に付けておこうと、大学進学が決定した後、なんと三年生は既に引退してしまったパソコン部に入学。余暇を遊びに使うどころか自己研鑽にまわしてしまふ、まさに向上心の塊です。夢に向かう自分の一歩一歩が、気持ちのリズムとピタリ一致して充実しているのでしょう。そのまま進めようという。そのまなざしはうらやましいほどに輝いて見えます。



私の本棚

中央図書館新着図書



『徳川慶喜家の子ども部屋』

榎原 喜佐子 著
草思 社

最後の將軍の孫として生まれた著者が、慶喜公の思い出の残る第六天のお屋敷で過ごした夢のような少女時代を回想する。高松宮妃となる姉の盛大な婚禮、四季折々の行事や毎日の暮らしなど、日記をもとに多感な青春の日々をつづる。

一般書

- ◇百日紅の咲かない夏(三浦哲郎) ◇みるなの木(椎名誠) ◇三國志一の巻(北方謙三) ◇皇太后良子さま(渡辺みどり) ◇一葉の口紅曙のリボン(群ようこ) ◇佐用姫伝説殺人事件(内田康夫) ◇チベットを馬で行く(渡辺一枝) ◇必殺剣二胴(鳥羽亮) ◇不肖の孫(夏目房之介) ◇大切な人(宮崎恭子) ◇やさしい訴え(小川洋子) ◇人間臨終図巻Ⅲ(山田風太郎) ◇愛する人への感謝状(武田鉄矢) ◇青春の地はるか(森繁久彌) ◇加賀百万石(津本陽) ◇春秋の名君(宮城谷昌光) ◇わたしの樋口二葉(瀬戸内寂聴) ◇ビルマからの手紙(アウンサンスーチー) ◇若き血の清く燃えて(鳩山一郎) ◇子どもと生きる心理学(滝口俊子) ◇父の恋人(佐藤洋二郎) ◇オレ家で死にたいヨ(古川千恵子) ◇楽しみ楽しみ(大橋歩) ◇ネアンデルタール(ジョン・ダーントン) ◇太陽の王ラムセス①(クリスチャン・ジャック) ◇女たちのやさしさ(Ｊ・Ｇ・バラード) ◇ブラックホールへようこそ！(クリフ・オールド・Ａ・ピックオーバー) ◇小説十八史略上・下(陳舜臣) ほか

児童書

- ◇あのこはだあれ(あまみきみこ) ◇メカたんでいペンチからパペット(矢玉四郎) ◇アフリカの虹(手島悠介) ◇インディアンの子リトル・ムーン(ヴァインフリード・ヴォルフ) ◇みずうみにきえた村(ジェーン・ヨーレン) ◇おばあちゃんがあったのよ(Ｊ・Ｐ・ウォルシュ) ほか

2月のテーマ関連図書コーナー・・・『編み物』

親子読みかせ会・・・2月7日(金) 14時30分

中央図書館の休館日・・・2月11日、16日、27日